



日常点検でトラブル回避！押さえるべき注意点と実践ガイド

【記事の要点3つ】

☑ 日常点検の記録不備は大きなリスク

監査や行政指導が厳格化する中で、「日常点検をやっているかどうか」ではなく「記録が残っているかどうか」が問われる時代。記録がなければ法令違反と見なされ、企業の信用失墜や処分につながる。

☑ 紙運用の限界とデジタル管理の重要性

紙での点検記録は記入漏れや紛失、確認困難など多くのリスクがあり、管理者も実態を把握しきれない。スマホやクラウド対応の『スマトラ』アプリを活用することで、確実な記録保存・質の高い点検・現場への定着が実現できる。

☑ 『スマトラ』による仕組み化でコンプライアンス対応と安心を実現

『スマトラ』は動画ガイドや写真提出機能、クラウド自動保存などにより、点検の質と証拠能力を高める。管理者の業務も効率化され、コンプライアンス対応の仕組みとして企業全体の安全運行と信頼構築に貢献する。

日常点検は、単なるルーティン作業ではなく、企業の信頼を守るための重要な証拠でもあります。しかし、現場では点検記録の不備や記録保存の難しさが大きなリスクとなっています。とくに監査や行政指導が厳格化する中で、「点検をしたかどうか」よりも「記録が残っているか」が重視され、証拠がなければ法令違反と見なされる時代です。

紙での点検記録は記入漏れや紛失、管理不能などアナログならではのリスクが多く、管理者も現場の実態を正確に把握しきれません。こうした課題を解決するのが、スマートフォンやタブレットで点検を仕組み化できるクラウド対応アプリ『スマトラ』です。

『スマトラ』は、点検内容をリアルタイムでクラウド保存し、動画ガイドや写真提出機能により経験の浅いドライバーでも正確に点検を実施できます。記録は自動でタイムスタンプ付きで保存され、点検履歴や異常箇所の報告も容易。管理者にとっては業務負担の軽減やコンプライアンス対応の基盤づくりに直結し、現場でも無理なく運用が定着します。

点検業務の質と証拠能力を高め、「やっているつもり」から「確実な管理」への転換を実現できる仕組みが、企業の事故予防と信頼構築に大きく貢献します。

元の記事を読む



株式会社タイガー
東京都千代田区神田猿樂町 2-1-14 A&X ビル 2F
<https://www.tiger-inc.co.jp/>
03-5283-7232

物流ソリューションエキスパート

